

ブロック製作に係る市場単価の補正（形式による補正）について

水産基盤整備事業（漁場）設計積算基準第3章2節「増殖場工」及び3節「産卵礁工」によるブロック製作は、次のブロック形式の区分により、標準市場単価を補正して積算するものとする。

記

1. 適用工種

増殖場工、産卵礁工における鋼製及びFRP型枠によるブロック製作に適用する。

2. ブロック形式の区分

(1) 異形ブロック（主に漁港漁場、港湾、海岸事業で使用するもの）は、国の『漁港漁場関係工事積算基準（最新年度版）』第3章 直接工事費の施工歩掛、8節消波工、付属資料-1ブロック形式一覧の区分により、標準市場単価を補正して積算すること。

なお、漁港漁場関係工事積算基準（最新年度版）の適用にあたっては、当該年度の10月1日以降とする。

(2) 増殖用ブロック、産卵礁ブロックなどの単体着定基質のうち、次表に掲げるものは、このブロック形式の区分により、標準市場単価を補正して積算すること。

形式区分	異形ブロック		直立消波ブロック (直積型)
	消波（立体型）	被覆（平型）	
ブロック名		SGブロック SKKウニ礁 アルガベースI オクトム クレイドルII サイ頭テトラポッド 円形セピア	アルガーリーフ

(注意) ブロック名は、50音順である。

〈参考〉

1. 水産基盤整備事業（漁場）設計積算基準（令和4年10月）第4章、市場単価、参考資料-2 異形ブロック製作工より

(1) 標準市場単価の構成

【異形ブロック製作工】

標準市場単価 規格	標準市場単価		
	機 械	労 務	材 料
型枠工	×	○	×
コンクリート打設工	×	○	×

(注) 標準市場単価は下記の費用を含む。

① 50m未満の範囲内の製作転置にかかる費用（クレーン費用は含まず）

② 一般養生費用

③ 型枠剥離剤、インパクトレンチ、電力に関する費用、コンクリートバケット、パイプレータ、養生シート、ワイヤーロープおよび足場にかかわる費用

ただし、生コンクリートとその割増し、型枠賃料、架台、ベッドクレーン費用は含まない。

(2) 標準市場単価の補正（形式による補正）

直立消波ブロック製作、被覆ブロック製作の場合は、下記の係数（ K_2 ）で補正する。

$$\text{補正後の市場単価} = \text{標準市場単価} \times (1 + K_2)$$

K_2 : 被覆ブロックの補正係数 0.15

K_2 : 直立消波ブロックの補正係数 0.5

(3) 補正の計算例

被覆ブロック製作の場合

規格・仕様	単 位	標準市場単価	形式による補正
型枠工 [手間のみ]			$K_2 : 0.15$
2.5 t以下 クレーン抜き	m ²	1,050円	$1,050円 \times (1+0.15) = 1,207円^{**}$
コンクリート打設工 [手間のみ]			$K_2 : 0.15$
2.5 t以下 クレーン抜き	m ³	3,300円	$3,300円 \times (1+0.15) = 3,795円^{**}$

※ 円止め、切捨て

2. 漁港漁場関係工事積算基準（令和4年度版）より

第3章直接工事費の施工歩掛. 8節消波工. 付属資料-1 ブロック形式一覧によるもの

形式区分	異形ブロック	
	消波（立体型）	被覆（平型）
ブロック名	3連ブロック アクアリーフ アクモン標準型 アクモン十字型 アバロン ガンマエル グラスブ クリンガー クロスブロックF型 コーケンブロック コーケンブロックF型 シーロック シーロックⅧ シーロックアドバンス61 シェークエボ シェークブロック ジュゴンブロック ツインブイ ディンプル テトラネオ テトラポッド ドロス ドロスⅡ型 ブイロック ペンタコン ホールブロック ユークロス	NPブロック アイロック アクモン平型 アクモン十字平型 アクモン十字平々型 アバス アユ・ストーン アルガロック アレートエイト エックスブロック オルサーブロック クラブロック コーケンブロック変形 サーフブロック シークロス スカラブロック スタビック ストーンブロック ストーンリーフ セッカブロック タイトロック パラクロス ビーチロックP型 ビーハイブ フラットフレーム ブレストン プレスロック

ラクナ・Ⅳ
合掌ブロック
三脚Aブロック
三柱ブロック
中空三角ブロック
防砂ブロック
六脚ブロック

ブロスブロック
ホロースケヤー
マリノベース
メガロック
メタクロス
ラティス
リーフロック
リバーストーン
ロウタスユニ
三脚Bブロック
截頭型シェークブロック